

（一社）日本溶接協会より「貢献賞」を受賞

日鉄パイプライン&エンジニアリング株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：鈴木 隆、以下「当社」）顧問 矢野 嘉孝氏が、（一社）日本溶接協会より「貢献賞」を受賞し、6月11日に表彰式がとり行われました。

これは、日本溶接協会の事業に関与し、溶接界に多大な功績があった者を表彰する賞で、矢野氏は2016年から機械部会の委員として、2019年度からは部会長として機械分野、特に圧力容器およびパイプラインの溶接技術の発展に尽力したことが評価されたものです。国内外の溶接施工技術や実務に関する豊富な知識を活かし、企業や団体の溶接技術向上に大きく貢献しました。また、国際溶接学会（IIW）の国内委員会での活動も高く評価されました。

当社は、今回の受賞を機に、一層の技術力向上に努めてまいります。



受賞者：矢野 嘉孝